

広報さき

1979
2/25

第310号

発行／新潟県卷町 編集／企画課

昭和53年11月2日第3種郵便物認可

毎月2回 10日・25日発行 1部10円

酒を仕込む

町には三軒の酒造会社があり、今盛んに新酒作りが行われています。酒を仕込む時期は、十一月中旬から二月いっぱいまでです。昔から仕込みは、冷たい水を使うことから、日の出の時間に行われてきましたが、近年は酒造業界にも機械化が進んで、午前九時頃から始められます。

大倉利一郎さん（写真中央）は父子二代にわたる「杜氏さん」です。大倉さんは「いくら機械化されても、酒の仕込みは温度との関いで、長年のカンがキメ手ですね。」と、二十九年間の長い経験から話してくれました。



③ほうれん草やこまつ菜、にんじんなどの緑黄色野菜を、毎日欠かさずとりましょう。
④バランスのとれた食事をし、好き嫌いをしないで、何んでも食べるようにしましょう。
⑤インスタント食品や加工食品に偏った食生活は、体の増血機能をさまたげる場合もありますので、注意しましょう。

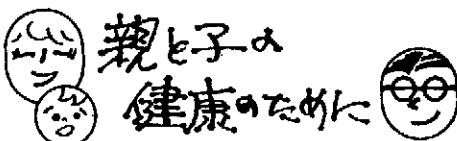
●貧血の人にはまず食事療法を
軽い貧血の場合には、薬を用いるよりも、まず、良質のたん白質や鉄分、ビタミンB₁₂、葉酸など増血を促進する栄養素を含んだ食べ物をとることです。
胃腸の弱い人は、消化しやすいような料理の工夫が必要です。貧血の人の食事のポイントは、次のとおりです。

①全身の栄養状態の改善が必要です。欠食は一番の大敵。一度の食事は、欠かさずとりましょう。
②魚や肉、卵などの動物性の食品をたくさんとりましょう。レバーは、週に一回は食べる習慣をつけるでしょう。

③バランスのとれた食事をし、好き嫌いをしないで、何んでも食べるようにしましょう。

④インスタント食品や加工食品に偏った食生活は、体の増血機能をさまたげる場合もありますので、注意しましょう。

貧血とは(2)
体温計



◆離乳食教室

- △とき 3月1日(木)午後1時30分までにお集まりください。
 △ところ 栄養指導センター
 △対象 生後3ヵ月から7ヵ月までの乳児をもつ保護者

♥乳児検診

- △とき 3月7日(水)午後1時30分までにお集まりください。
 △ところ 役場大会議室(3階)
 △対象 昭和53年8月生まれの乳児

◆献血

- △とき 3月13日(火)
 △ところ ●福井分館 午前9時から正午まで
 ●北日本食品(株) 午後1時から3時まで

- ▼三月六日午前九時から午後二時まで、鎧潟の一部
 ▼三月九日午前九時から正午まで一区、二区、四区の一部
 ▼三月十四日午前九時から午後二時まで、赤堀の一部
 ▼三月十六日午前九時から正午まで、平沢、松郷屋の全部
 ▼三月二十八日午前九時から正午まで、四ツ郷屋の全部、越前浜砂丘地の一部

交通事故相談所を開設

- △とき 3月八日(木)午前十時から午後二時まで
 △ところ 役場第一会議室
 △相談員 県交通事故相談所員
 ※相談は無料で秘密は守られます

外科

- 4日 県立吉田病院 ☎ 吉田 ② 5111
 11日 竹前医院 ☎ ② 2809
 18日 県立吉田病院 ☎ 吉田 ② 5111
 21日 伊藤医院 ☎ 吉田 ③ 3115
 25日 町立巻病院 ☎ ② 3111

3月休日救急病院

内科

- 4日 長沼医院 ☎ ② 2210
 11日 古寺医院 ☎ ② 2016
 18日 町立巻病院 ☎ ② 3111
 21日 斎藤医院 ☎ ② 2056
 25日 高木医院 ☎ ② 2208

(62) 沃よくどしゃ



代表 土田哲哉

氣楽に参加ができる、既成のクラブ意識に束縛されない「なまけむかひろば」——それが、わたしたちの沃土社です。

中学、高校時代の同級生八人が主制作。かたわら、各種料理を自作会「八人展」を半年ごとに開催

トなど各自が特技とする作品の発表会「八人展」を半年ごとに開催 この三年間は、「八人展」にかかるものとして、カレンダーを会員はそろって独身。今年は会員

翌年からは、写真、絵、イラストなど各自が特技とする作品の発表会「八人展」を半年ごとに開催

最初の活動は、自主製作映画を作ることでした。友人、親戚、兄弟に出演を頼んで、四苦八苦の末完成させたのが、十六ミリカラートリキーワード映画「夏の風景」四十分。

四十七年のこと。自然発生的に集まつたのが、昭和四十七年のこと。

「何か文化的な活動をやってみたい」という衝動にかられ、いわば

弟に出演を頼んで、四苦八苦の末完成させたのが、十六ミリカラートリキーワード映画「夏の風景」四十分。

だつた故K君のイラスト作品集を出版するつもりです。

連絡先 本間克海(一区)

☎ ② 3627



卷町奨学生を募集

4月7日までに申込みを

卷町・鴻東村教育委員会では、昭和五十四年度の卷町奨学生を次

のとおり募集します。

▼資格: 奨学金の貸与を受けることとなる日の一年前から、引き続

き卷町に居住している人で、次のうち一つに該当する人。

①県内に所在する高等学校(盲学校、ろう学校の高等部含む)、高

等専門学校に在学している人。
 ②大学に在学している人

▼貸与額
 ①高校在学者 年額四万二千円
 ②高専在学者 年額六万円
 ③大学在学者④通学 年額九万円
 ⑤寄宿 年額七万円

なお、募集人員は①~③とも各若干名です。

▼申込み先: 奨学生願書は教育委員会と公民館にあります。四月七日までに教育委員会へ。

昭和54年度

固定資産台帳の検査

4月9日~4月28日